事業所名

あすとらいキャンドルハウス（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

1日

法人（事業所）理念	○法人 人間の尊厳を尊重し、ご利用者様にまごころと優しさのこもった障害福祉サービスを提供することによって共生社会の実現を目指します。 ○事業所 「明るく、暖かく」の言葉を掲げ、一人ひとりの生きる力を育み、未来につながる笑顔を作っています。									
支援方針	・自分らしく生き抜くために、人への信頼感をもち、自己肯定感・自己効力感を育みます。 ・スムーズな社会生活が実現できるようSST・学習支援・作業療育・グループ療育等で必要なスキルを身につけ、「将来の就労に向けた自立支援」を行います。									
営業時間	平日	13時	00分	から	19時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・来所時、送迎時の子どもたちの様子を把握し共有します。 ・自分で支度をし、体調の悪い時は自分で伝えられるように支援していきます。 ・自分で考えて、選択できる力をつけていきます。								
	運動・感覚	・正しい姿勢で学習に取り組めるようにしていきます。 ・プリントやゲームを通じて目や指先の運動を行ったり、ラジオ体操、長縄、リズムに合わせて体を動かすことで体の使い方を学びます。 ・折り紙、ハサミ、ブロック、アイロンビーズなどで指先の動きをコントロールする力をつけていきます。								
	認知・行動	・毎回、子ども自身が目標設定・振り返りを行うことで、時間やルールを意識させたり、達成できたことを褒めて、自己肯定感を育みます。 ・小集団での楽しい遊びや関わりの中で、自分の気持ちを知り前向きな行動になれるように支援します。 ・主に個別のプリント学習やタブレット学習により、数量の概念や計算能力を習得できるよう支援します。								
	言語 コミュニケーション	・主に個別のプリント学習により、ひらがな、カタカナ、漢字の読み書き能力や文章を読み取る読解力、文章を正しく表現する思考力を身に付けられるよう支援します。 ・小集団でのゲームやプリント学習を通じて、相手の口頭や文章で自分の思いを伝えられるように支援します。 ・異年齢の子とのかかわり方を知ってもらいます。								
	人間関係 社会性	・個別に日常生活での困りごと・人間関係のトラブルの振り返りや、SST（ソーシャルスキルトレーニング）を行います。 ・あいさつが自然にできるよう意識づけしていきます。 ・活動全般を通じて、周囲への適切な声掛けや気持ちのコントロールの仕方を学んでもらいます。								
家族支援	・その日に取り組んだ学習内容・活動内容を翌日までに保護者に送信します。 ・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組めます。					移行支援	・具体的な移行を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・他関連機関との連携をはかり、支援体制を構築します。			
地域支援・地域連携	・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。 ・学校、福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議等を行って情報共有していきます。					職員の質の向上	・年に2回以上の外部研修を受講し、こどもの特性に応じた対応など、職員の資質向上に努めていきます。 ・内部研修や勉強会を実施します。			
主な行事等	季節行事…夏→プール/秋→ハロウィンパーティー/冬→クリスマス会/春→お花見 年2回…避難訓練									